

公明党から10名が公認決定



公明党は、来年春に行われる統一地方選挙の予定候補の公認を行い、板橋区議会議員選挙に立候補を予定している10名の公認が決定しました。予定候補は次の通りです。

左から▶田中いさお(現)・大田ひろし(現)・成島ゆかり(現)・かいべとも子(現)・さかまき常行(新)・寺田ひろし(新)・しば佳代子(現)・いしだ圭一郎(前)・なんば英一(現)・鈴木こうすけ(現)

三田線8両化、東上線立体化 遂に実現へ。

公明党の署名が推進力

都営地下鉄三田線の8両編成化、東武東上線の立体化が遂に実現します。板橋区の大きな課題であった2つの事業は、それぞれ準備や手続きが着々と進んでおり、早期実現に期待が高まっています。

三田線の朝夕の混雑緩和、東上線・大山駅付近の開かずの踏切解消は、区民の長年の悲願でした。公明党板橋総支部は、2つの事業を実現するため、2013年(平成25年)3月に区民署名運動を展開。三田線8両編成化に16万7505人、東上線立体化に14万9073人も署名が寄せられ、期待の大きさが示されました。

署名は2013年4月26日に東京都に提出。いらい一貫して早期実現を訴え、公明党が実現の強力な推進力となってきました。

